

審査基準

審査の項目	審査の視点		配点	
企画の内容	事業目的・ 現状認識	事業目的や必要性を十分理解した上で、県内事業者の現状や課題を踏まえた企画提案となっているか	10	70
	講座の実施	受講者が事業継続力強化計画の必要性や重要性を理解し、策定のための具体的な手法を学ぶことのできる講座内容となっているか	30	
		ワーク等の適切な手法をまじえ、受講者が自社の事業継続力強化計画を策定できるようになるための実践的な講座となっているか		
		専門知識と本県の状況への理解があり、適切な指導ができる講師を選任しているか		
	受講者の募集	対象の商工業者に的確に情報を届けるとともに、受講を促すことのできる効果的な募集方法が提案されているか	15	
	アフターフォロー	受講後のアフターフォローが適切に実施できる仕組みが提案されているか	10	
独自提案	仕様書に定める以外の内容で、事業目的を達成するために効果的な提案があるか	5		
類似業務実績	類似の業務実績があり、今回の業務を遂行できる能力があるか		10	
実施体制・ スケジュール	業務を円滑かつ着実に実施できる体制が整っているか		15	
	業務を円滑に実施するために具体的かつ効果的なスケジュールとなっているか			
経費見積書	効果的な事業執行が見込まれる経費配分であるか		5	
合計点			100	